

**小松市緑の基本計画（案）
に対するパブリックコメントの結果について**

「小松市緑の基本計画（案）」について、皆様からいただいたご意見の内容と、市の回答を取りまとめました。

貴重なご意見ありがとうございました。

○実施期間 令和元年6月18日（火）～7月5日（金）

○意見数 1通

番号	意見等の概要	市の考え方
1	<p>現在、北陸新幹線工事が進められ、小松の景観が大きく変わってきています。木場潟西側の真横に、コンクリートのかたまりが姿を現しています。以前から指摘していましたが、木場潟自然景観をアピールしている反面、北陸新幹線橋梁があまりにも暴力的に感じます。</p> <p>昨年、桜回廊で遊歩道に桜を植えました。木場潟と北陸新幹線橋梁の間に植樹することによって目隠しになり、良いプロジェクトだったと思います。</p> <p>しかし、残念ながら植樹の厚みが無く、まだまだのように思えます。木場潟は小松市の最大の顔です。農振地域となっている田を条例変更してまでも目標を持って、木場潟と北陸新幹線の間には森を創る構想を立ててみてはいかがでしょうか。北陸新幹線という景観のマイナスポイントを、自然豊かな森に変えてプラスポイントにする。日本中に、世界中に発信できるものです。</p>	<p>「木場潟公園桜回廊事業」の桜植樹にご参加いただきまして誠にありがとうございます。この事業は、北陸新幹線敦賀開業を見据えて更なる木場潟の魅力アップを図るために催したものです。</p> <p>木場潟は、本市を代表する豊かな自然が織りなす景観です。木場潟の西寄りに整備される新幹線の車窓からは、木場潟越しの白山眺望を楽しめるスポットとなり、全国から注目を集める自然景観になると考えております。</p> <p>小松市としては、木場潟公園の自然景観を周辺の農地や耕地を取り込んだ緑として保全に努め、緑あふれた景観をさらに発展させるため、緑を増やす新たな取り組みを積極的に推進し、魅力的な景観を次世代に引き継げるよう市民共創で取り組みます。</p> <p>今後も水辺の緑や桜並木等の公園の緑の保全に努め新幹線開業による効果を見据えながら、本市の水郷景観を象徴する景観としてふさわしい木場潟周辺環境づくりに向けた貴重なご意見として、緑の基本計画に基づく施策展開の際に参考にさせていただきます。</p>